

お客さま各位

令和8年3月27日

公共機関からの照会手数料の改定について

平素は、格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、当組合では、下記の通り公共機関からの照会手数料の改定をさせていただくこととしましたので、お知らせいたします。
今後もより一層のサービス向上に努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 改定日
- 令和8年6月1日（月）
2. 改定させていただく手数料
- 赤枠部分が改定後の手数料（消費税込み）となります。

<改定後>

公共機関からの照会手数料			
書面調査※	調査手数料	1 名義当り（旧姓含む）	1 1 0 円（税込）
	回答書作成手数料	1 枚につき	1 1 0 円（税込）
	預金等調査にかかる写し	1 枚につき	1 1 0 円（税込）
	郵送にかかる費用（切手、書留代金等）		実費
電子照会	回答データについて、手数料はご請求いたしません。		

※残高・取引履歴の調査可能期間は過去 10 年までとさせていただきます。

<改定前>

公共機関からの照会手数料	回答用紙 1 枚につき	3 3 円
--------------	-------------	-------

3. 電子照会の概要について
- 当組合ではデジタル庁・金融庁からの預貯金等照会・回答業務のデジタル化要請を受けて、2025 年 3 月 17 日から、株式会社 NTT データ「pipitLINQ」（※1）と連携し、行政機関等からの預金等調査業務について照会・回答事務の電子化運用を開始しております。また、本年 4 月からは新たな預貯金照会電子化サービスの SocioFuture 株式会社が提供する「DAIS」の運用開始予定です。
- 国の機関、地方公共団体等におかれましては、電子照会サービス事業者が提供する「電子照会サービス」（※2）を導入していただくことにより、預金等調査業務にかかる依頼・回答について電子データでの授受が可能となります。照会依頼データは当組合の顧客データ管理を委託している『信組情報サービス株式会社』に送られ、システムにより自動で預金調査を実施し、回答データを作成しております。
- ※1 詳しくは【公式 HP】<https://pipitlinc.jp/>をご覧ください。
- ※2 株式会社 NTT データ「pipitLINQ」、SocioFuture 株式会社「DAIS」が対象となります。
4. 預金等調査手数料の請求
- 調査手数料のご請求は、回答書に同封させていただきます。
- 調査手数料のご請求については、現金での取扱いはできません。

以 上